

# 漏水検知器取扱説明書

## AD-AS-1BM

このたびは、漏水検知器AD-AS-1BMをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
ご使用にあたりましては、次の項目をご確認の上作業していただきますようお願いいたします。

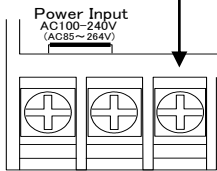
### 《取扱方法》

#### ■電源、センサ、無電圧接点出力への接続、及び検知感度の設定

##### ①電源

AC100V～240V(50/60Hz)を、下図で示す電源端子に確実に接続してください。

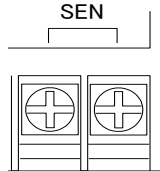
(注意)隣の端子に誤って電源を接続しないでください。装置故障、火災の原因となります。



##### ②漏水センサ

弊社製断線検知端末(ZT-2)を装着した漏水センサを“SEN”端子に確実に接続してください。

断線検知端末が未装着の場合は断線検知状態となります。



##### ③無電圧接点出力

漏水、断線を検知した場合は各々独立した無電圧接点から警報を出力しますので、外部システム等に接続してください。

NO : 検知時にリレー接点 閉  
NC : 検知時にリレー接点 開  
BREAK : 断線 1c接点  
LEAK : 漏水 1c接点

##### ④検知感度設定

設置環境、センサ長さ、検知する水の水质に応じた検知感度の設定が可能です。

スライドスイッチでL、M、Hの何れかに設定して下さい。工場出荷時はMIに設定しています。



スライドスイッチ部分

H : 高感度・・・14KΩ±30%  
M : 標準感度・・・10KΩ±30%・・・出荷時の設定  
L : 低感度・・・5KΩ±30%

ポイントセンサ(AD-P A)をご使用の場合は、高感度に設定して下さい。

#### ■動作確認

電源投入により表示ランプが点灯します。

“SEN”端子間を短絡することにより漏水状態を擬似的に発生させることができます。

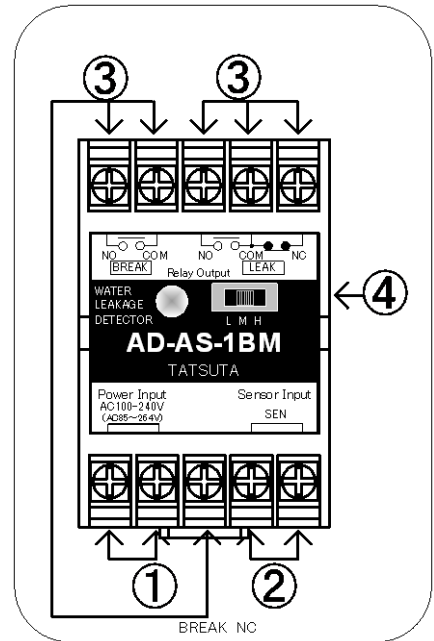
この場合、表示ランプが点滅し漏水検知状態となり、無電圧接点出力が動作します。

なお、センサに水道水を滴下することにより、センサによる漏水検知状態の確認ができます。

その後、乾いた布で拭き取ると警報は復帰します。

### 《施工方法と取扱上の注意》

- ・検知器の使用環境は、温度-10～50℃(氷結なきこと)、湿度35～85%(結露なきこと)としてください。
- ・振動、有毒ガス、強誘導発生源の近くでの使用は避けてください。
- ・電源はできるだけコンセント配線を避け、固定配線としてください。
- ・センサは設置場所、環境により、ステッカーやピンサドル等を用いて取り付けてください。
- ・センサは誘導を受けにくい構造となっていますが、誘導の恐れのある場合は、ご相談ください。
- ・施工後は必ず動作チェックを行ってください。
- ・ケース、シールが汚れた場合は、ガーゼ等の柔らかい布に中性洗剤を薄めた水を少量付けて軽く拭いてください。



## 《仕様》

項目	仕様	
電源	AC100V～240V (50Hz/60Hz共通) 許容範囲 AC85V～264V(50Hz/60Hz共通)	
センサ印加電圧	AC5.3V (最大値)	
漏水検知レベル	3段階切替 L:5KΩ、M:10KΩ、H:14KΩ 各±30%	
断線検知レベル	30KΩ ±30%(L、M、H共通)	
消費電力	3VA以下	
表示ランプ	電源/漏水・断線警報兼用 (漏水時1点滅、断線時2点滅)	
無電圧接点	漏水1c、断線1c 各1組	
	抵抗負荷	誘導負荷
	定格負荷	AC250V 6.0A AC250V 3.0A DC 24V 6.0A DC 24V 2.0A

## 《安全にご使用いただくために！》



### 注意

- 故障の恐れあり！
- \* 濡れた手で装置等にさわらないで下さい。
- \* 開孔部に異物等を差し込まないで下さい。
- \* 保守・点検は取扱責任者、または、取扱説明書の指示に従って行って下さい。

#### 注意ラベル

### 注意表示について

注意ラベル又は下記の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると死亡や重傷を負う恐れがある他、火災・感電・故障の原因となります。

ご使用になる前に、この注意事項および取扱説明書を必ずお読みください。



### 注意事項

- 施工および結線は、取扱説明書の本文に指示された方法で行ってください。
- 保守・点検は、取扱説明書の本文に指示された方法で行ってください。
- 機器の定格電圧と電源電圧は機器を取り付ける前に確認してください。
- 水濡れ厳禁！ 高温多湿の場所には設置しないでください。
- 機器組み込み用の為、人が容易に触れる場所には設置しないでください。
- ゴミ・埃の多い場所での使用は避けてください。
- 振動、有機ガス、強誘電発生源近くでの使用は避けてください。
- お手入れの際、アルコール、ベンジン、シンナー等の溶剤は使用しないでください。
- 機器の分解・改造は行わないでください。
- センサは電線として使用できません！
- 万一、故障した場合は弊社へお問い合わせください。

## 《お客様お問い合わせ先》

タツタ電線株式会社 システム・エレクトロニクス事業本部 システム・フォト事業部

#### ●商品センター

〒620-0853 京都府福知山市長田野町3丁目17番地

Tel : 0773-45-6500

Fax : 0773-45-6501

#### ●テクニカルセンター

〒619-0216 京都府木津市洲見台6丁目5番1号

Tel : 0774-66-5551(代表)

Fax : 0774-66-5556